



ちばの学童保育

2015年1月18日発行104号

本号の紙面	1頁
千葉県指導員学校報告	2頁
情勢／ほいく誌紹介	3頁
学童保育紹介／学ほ誌活動	4頁
学童保育研究集会他案内	

発行者 千葉県学童保育連絡協議会 船橋市本町3-4-3 千葉保育センター内
TEL 047-424-8102 FAX 047-424-8108 e-mail chibagakudo@nifty.com

第34回 千葉県学童保育指導員学校



2014年12月7日(日)四街道市文化センターにて第34回千葉県学童保育指導員学校が開催されました。今回も会場の都合で全体会を行なうことができませんでした。しかし、これから新しく始まる「子ども・子育て支援法」の内容と課題は、これからの学童保育にとって大きな動きとなるため、各分科会のはじめに、常任幹事による基調報告を行ないました。今後は国や自治体が公的責任で学童保育の整備を行い、指導員の待遇改善を図ることになります。また厚生労働省の指導員の認定資格制度の検討により、千葉県でも実施体制の検討が進められている報告がありました。こうしたことから、今までの法的拘束力のある基準がなかった状態から、今後「省令基準」と市町村の「条例基準」が制定されたことを足がかりに、学童保育の質的な拡充を図っていく必要があります。その為、連絡協議会と父母会(保護者会)、指導員が力を合わせ活動していく必要があることを確認しました。



分科会では、基調報告のテーマであった学童保育と指導員をめぐる状況を学習・交流する分科会の他、遊びの実践、学童保育の生活づくり、小学生の心の発達や自由に悩みを語り合う分科会など、午前午後合わせて8分科会に多くの指導員が参加していました。





学童保育をめぐる最近の動き

新年あけましておめでとうございます。

2015年は学童保育の最低基準が定められ施行される最初の年です。基準の中にはまだまだ不備な点も多くありますが、今まで最低基準が無かったのですから今年を学童保育元年とし、更なる発展を目指して頑張りましょう。

制度面でも大きく変化しましたが、特に指導員の方に於いては放課後児童支援員としての資格が必要となって来ました。この資格会得に関しては2015年度4月から5か年の猶予期間が有りますが国は今年4月からは、無資格であっても児童福祉施設の設備及び運営に関する基準第38条第2項各号のいずれかに該当する者（「児童の遊びを指導する者」）を配置する事を求めています。

千葉県でもこの資格認定研修を行います。外部団体に委託する方針です。私たち千葉県学童保育連絡協議会としても来年度から始まる認定研修を県から受託出来るよう積極的に進めて行きます。

研修受託に当たっては、講師としてもスタッフとしても会員の皆様に協力して頂ければ出来ません。より良い研修実現のために重ねてご協力よろしくお願い致します。

今年も皆様方のご健康と学童保育の更なる発展をお祈りいたします。

日本の学童ほいく

日本で唯一の学童保育に関する専門誌です。月刊で発行。1冊330円(送料76円)でお届けします。

学童保育に関するありとあらゆる情報が満載。全国で4万人の人が購読しています。



1月号表紙

1月号特集『一人ひとりが安心して関係を築ける人数に』です。皆さんにもぜひ読んでもらいたい1冊になっています。

- 今回の特集は「一人ひとりが安心して関係を築ける人数に」です。学童保育は子どもたちが放課後をのびのび過ごせる『毎日の生活の場』。しかし、実際には子どもたちに過酷な状態もあります。学童保育で子どもが安全で安心して生活できることと、集団の規模を守ることの大切さを、実際の連絡協議会などの取り組みから学ぶことができます。



わたしたちの学童保育所

市原市学童保育連絡協議会 指導員 中村忍

白金小学校児童クラブは、校内の余裕教室を使用し定員40名で、平成10月4日1日に開設しました。現在は在籍40名で1年生から5年生までいます。白金の特徴は外国籍の子どもが目立つことでしょう。スペイン語が飛び交っているのを、1年生の保護者はびっくりしています。今年度は夏以降に入所してきた子は全員外国籍でした。子どもの吸収はする力は速くて。生活にすぐ溶け込んでくれて助かります。しかし、保護者の日本語の理解は難しく、意思の疎通が難しいです。



現在、学校が耐震工事に入っており外遊びが極端に少なくなり、指導員と子ども達は1日も早く工事が終

わるのを待っています。室内で過ごす時間が長くなり、毛糸のマフラーを編んだり将棋を指したりじっくりと落ち着いて遊びをしています。将棋は3年生が中心で行っていましたが、徐々にひろまっていき、初めは指導員が駒の動きを教えていましたが、今では、指導員の王将を追い詰めてニコニコしている1年生の姿があります。



外遊びは部活動がない日にグラウンドで遊べます。週2回くらいなので、縄跳び、サッカー、テニス、鬼ごっこ、等身体をたくさん動かして遊んでいます。



「日本の学童ほいく」活動・感想

白井市学童保育連絡協議会 指導員 田村明日香

困り顔の赤鬼が表紙の2月号はご覧になりましたか？特集は、10月に岩手県で行われた「全国研」です。二日間の熱気と温もりがよみがえってきます。被災した石川指導員からは、「学童保育が“命を預かる”現場」であるという基本とその苛酷さがしっかりと伝わり、専任指導員になった初日に痛感した重責を鮮明に思い出させてくれました。「きょう」が「あす」も続くわけではないことを体験した子どもと大人が共に日々を送ることは、やはり、私には想像のつかないものです。それでも、彼女の口から絞り出された言葉を伝えずにはいられず、保護者の方にも、運営会で話しました。みなさんも、被災した方の思いに、現実に、この2月号で改めて触れてみてください。そして、誰かと語り合ってみてください。

第38回 千葉県学童保育研究集会

2015年2月22日(日) 市川市勤労福祉センター

講座は、親子で参加できるけん玉講座や子どもや親子で楽しめる行事について、父母会(保護者会)活動、防災、日本の学童ほいく、新制度についての6講座です。詳細はチラシをご確認ください。

また、2014年11月16日(日)各地域の代表が集まり第2回実行委員会が開催されました。具体的な講座内容の確認と当日各地域で行う係りの担当決めがありました。係りは会場設営・道案内・教室係り・受付・美化・保育・書籍販売となっています。要員数は各係により違います。担当の地域は講座の参加をしながら、要員も行なうように働きかけましょう。

学童保育研究集会は、学童保育をより良くする目的で、父母(保護者)や指導員、学童関係者が学習・交流する場です。地域の仲間を誘い、他地域の人たちと楽しみながら、子どものことを中心に学童保育を考えてみましょう。

第40回 全国学童保育指導員学校 南関東

2015年6月28日(日) 東海大学附属望洋高等学校

参加目標 700人!

第40回全国学童保育指導員学校南関東は千葉県で開催です。全国学童保育指導員学校は関東では北と南に分かれて行われます。参加人数の目標は南北合わせて1400人。南関東で700人参加を目指します。

毎年開催地域では、会場の確保の他、チラシ作成や申込み受付から受講票の発送などの実務作業を行なうことになっています。現在、千葉県連でも千葉県・東京都・神奈川県・静岡県の南関東地域で12月10日第3回小運営委員会を行い、講座内容や講師を検討し、チラシ作りを始めています。また会場となる高校の施設利用の打ち合わせも行っています。

事務作業の他、当日の道案内や会場設営などは千葉県内の指導員、父母(保護者)が協力して行うことになっています。もちろん、要員をしながらの受講参加は可能です。学童保育指導員学校は、指導員と父母(保護者)の協力で作り上げてきた、学習・交流できる場です。講座に参加するだけでなく、皆で協力し合い、作り上げましょう。